

インド

BC14c.~BC8c.

		政治・外交	文化
~ BC 14	ヴェーダ時代	ca.3500 西方からドラヴィダ人が到来 ca.2300~ca.1800 インダス文明 (ハラッパー(上流)・モエンジョ=ダロ(下流)などの都市文明) ca.1500 アーリア人がインダス川上中流域(パンジャーブ地方)に侵入、定住 ヴェーダ(『リグ=ヴェーダ』など)の成立	青銅器・彩文土器・下水道 インダス文字・浴場・麦や綿の栽培
BC 13			
BC 12			
BC 11			
BC 10		ca.1000 アーリア人、ガンジス川流域へ進出	
BC 9			
BC 8		ヴァルナ(バラモン・クシャトリア・ヴァイシャ・シュードラ)の成立	バラモン教の成立

インド		BC7c.~BC1c.	
		政治・外交	文化
BC 7	ヴェーダ時代		ウパニシャッド哲学がおこる
BC 6	十六大国時代↓マガダ国の強大化	521 アケメネス朝ペルシアのダレイオス1世がパンジャーブ・シンドを征服 518 ダレイオス1世がガンダーラを攻略	ca.563~ca.483 ガウタマ=シッダールタ 仏教の成立(クシャトリアの支持)
BC 5		十六大国時代 マガダ国・コーサラ国の強大化 413 マガダ国ナンダ朝が成立(~326)	549~477 ヴェアルダマーナ ジャイナ教の成立(ヴァイシヤの支持) 477 第1回仏典結集 『マハーバーラタ』・『ラーマーヤナ』 の原型成立
BC 4		327 アレクサンドロスの軍隊が西北インドに侵入 317 チャンドラグプタ(位~ca.296)がナンダ朝を倒し、マウリヤ朝が成立(cap.パータリプトラ) 初めて北インドを統一	377 第2回仏典結集
BC 3		マウリヤ朝 268 アショーカ王(阿育王)が即位(位~ca.232) ca.261 カリングを征服 ダルマによる政治 石柱碑・磨崖碑の建立	マヒンダ王子のセイロン布教 244 第3回仏典結集
BC 2	ca.180 マウリヤ朝が滅亡 ca.175 バクトリアが西北インドに侵入	ヘレニズム文化の流入	
BC 1	サータヴァーハナ朝 デカン高原にサータヴァーハナ朝おこる(cap. プラティーシュターナ)	バラモン教復興	

インド		1c.~7c.	
		政治・外交	文化
1	サータヴァーハナ朝 クシャーナ朝	45 クシャーナ朝が成立 (cap. プルシャプラ)	『マヌ法典』の整備 大乘仏教がおこる (菩薩信仰)
2		ca.130 カニシカ王が即位 (位~ca.170)	ガンダーラ美術がさかんに ローマとの交易がさかんに 150 第4回仏典結集
3		ca.230 サータヴァーハナ朝が滅亡 ca.242 ササン朝の攻撃により、クシャーナ朝が衰退、のちに分裂	ca.180~ca.240 ナーガールジュナ 大乘仏教を大成
4	グプタ朝	320 グプタ朝 (cap. パータリプトラ) が成立、チャンドラグプタ1世が即位 (位~ca.335) ca.335 サムドラグプタが即位 (位~ca.376)	
		ca.376 チャンドラグプタ2世 (超日王) が即位 (位~ca.414)	
5			399~ca.413 法頭の来印『仏国記』 カーリダーサ『シャクンタラー』 『マハーバーラタ』『ラーマーヤナ』完成 ナーランダール僧院の創建 ゼロの概念、十進法 ヒンドゥー教の発展
6		550 エフタルの侵入により、グプタ朝が分裂	
7	ヴァルダナ朝	612 ハルシャ=ヴァルダナ (戒日王) (位606~647) が北インドを統一 (cap. カノウジ) 647 ハルシャ王が没し、王国は分裂	629~645 玄奘の来印 『大唐西域記』 南インドでバクティ信仰がおこる 671~695 義浄の来印 『南海寄帰内法伝』

インド		8c.~14c.
	政治・外交	文化
8		
9		
10	962 アフガニスタンにガズナ朝(トルコ系)が成立(cap.ガズナ)	
11	1001 ガズナ朝のマフムード王がインドに侵入	
12	1148 アフガニスタンにゴール朝が成立(cap.ゴール) 1186 ガズナ朝が滅亡 ca.1199 ゴール朝のムハンマド王がベンガル征服 1206 ホラズムのインド侵略(~1215)	
13	1206 ゴール朝の奴隸アイバクが北インド征服、奴隸王朝(トルコ系)が成立(cap.デリー) 以降、ロディー朝までを「デリー＝スルタン朝」と総称する 1241 モンゴル軍がインドに侵入(以降、1256,1292,1296にも)	
14	1290 ハルジー朝(トルコ系)が成立(cap.デリー) 地租を金納化 1320 トゥグルク朝(トルコ系)が成立(cap.デリー) 1336 南インドにヴィジャヤナガル王国(~1649)が成立 1398 ティムールがインドに侵入、デリー陥落	1333~1342 イブン=バットゥータがインドに滞在

ラージプート時代

ガズナ朝

ゴール朝

奴隸王朝

朝
ジハ
ール

トゥ
グル
ク朝

インド		15c.~18c.前半
	政治・外交	文化
15	<p>サイイド朝</p> <p>1414 サイド朝(トルコ系)が成立 (cap.デリー)</p>	<p>1405~1433 鄭和の航海</p>
	<p>ロディー朝</p> <p>1451 ロディー朝(アフガン系)が成立 (cap.デリー)</p>	
16	<p>1498 ヴァスコ＝ダ＝ガマ(葡)がカリカット(ヴィジャヤナガル王国内)に到着</p> <p>1500 カブラル(葡)、カリカットに到着(インドへの航海の途中にブラジルに上陸)</p> <p>1510 ポルトガル、ゴアを占領</p> <p>1526 パーニーパットの戦い。パーブル(位~1530)によりムガル帝国が成立 (cap.デリー、~1555)</p>	<p>1440~1518 カビール(アッラーとラーマの子を自称)</p> <p>1469~1538 ナーナク(シク教の始祖)</p>
	<p>1556 アクバルが即位(位~1605) 1558 アグラに遷都</p> <p>1564 ジズヤを廃止</p>	
17	<p>1600 イギリスが東インド会社を設立</p> <p>1602 オランダが東インド会社を設立 1604 フランスが東インド会社を設立(まもなく廃止)</p> <p>1628 シャー＝ジャハーンが即位(位~1658)</p> <p>1640 イギリスがマドラスに要塞を建設</p> <p>1648 デリー遷都 1649 ヴィジャヤナガル王国が滅亡</p> <p>1658 アウラングゼーブが即位(位~1707)</p> <p>1661 イギリスがポルトガルよりボンベイを獲得</p> <p>1664 フランス(財務統監コルベール)が東インド会社を再興</p> <p>1673 フランスがシャンデルナゴルを獲得 1674 フランスがポンディシェリを獲得</p> <p>1674 マラーター王国が成立 1679 ジズヤの復活</p> <p>1687 ムガル帝国が最大領土に</p> <p>1690 イギリスがカルカッタに商館を建設</p>	<p>主要輸出品は綿・絹織物・香辛料</p> <p>1632~1653 タージ＝マハルの造営</p>
	<p>1708 マラーター同盟を結成(~1818)</p>	
18	<p>1744~1761 カーナティック戦争(3次にわたる)(仏総督:デュプレクス)</p>	

インド		18c.後半～20c.
	政治・外交	文化
18	<p>1757 プラッシーの戦い(クライヴの指揮で英が勝利) 1764 シク教徒の独立 1767～1769 第1次マイソール戦争</p> <p>1775～1782 第1次マラーター戦争 1780～1784 第2次マイソール戦争</p> <p>1790～1792 第3次マイソール戦争 1799 第4次マイソール戦争</p>	
ムガル帝国	<p>1801 シク王国が成立 1803 イギリスがデリー占領 1803～1805 第2次マラーター戦争</p> <p>1813 イギリス、東インド会社の茶以外のインド貿易の貿易独占権を廃止 1815 イギリス、セイロン島を獲得 1817～1818 第3次マラーター戦争 このころ、地稅制度として、ザミンダーリー制やライヤットワーリー制が用いられる</p> <p>1824～1886 ビルマ戦争(3次にわたる)</p> <p>1833 イギリス、東インド会社の商業活動を停止(翌年実施)、東インド会社は統治機関化 このころ、アジア三角貿易が行われる(清へアヘンを輸出)</p>	
19	<p>1845～1846 第1次シク戦争 1848～1849 第2次シク戦争 1853 インド初の鉄道が開通 1857～1859 インド大反乱 1858 イギリス東インド会社解散、インド直接統治を開始、ムガル帝国が滅亡</p> <p>1865 カルカッタ・ロンドン間の電信連絡開始</p> <p>1877 インド帝国(英領インド)成立 1880 イギリスがアフガニスタンを保護国化 1885 第1回インド国民会議開催 1886 ビルマがインド帝国に併合される</p>	
インド帝国	<p>1905 ベンガル分割令 1906 全インド＝ムスリム連盟が結成される 1906 インド国民会議カルカッタ大会、四綱領を採択 1914～1918 第一次世界大戦、英はインド兵を大量に動員 1919 ローラット法発布、1919年インド統治法公布 1919 第1次非暴力不服従運動が始まる(～1922)、アムリットサル事件</p> <p>1929 インド国民会議ラホール大会でネルーらが完全独立を決議 1930 塩の行進、第2次非暴力不服従運動が始まる(～1934)、英印円卓会議(～1932) 1934 ネルーが国民会議派の指導者に 1935 1935年インド統治法、ビルマが分離</p>	
20	<p>1947 インド連邦・パキスタン両自治領成立(イギリスから独立) 1947 カシミール問題発生、第1次印パ戦争 1950 インド連邦共和国成立、初代首相ネルー 1954 ネルー・周恩来会談、平和五原則 1955 アジア＝アフリカ会議 1956 パキスタン＝イスラーム共和国が成立 1961 第1回非同盟諸国首脳会議 1961 ゴアを奪回 1962 中印国境紛争 1964 ネルー死去 1965 第2次印パ戦争 1966 インディラ＝ガンディーが首相に</p> <p>1971 第3次印パ戦争、バングラデシュ人民共和国成立 1974 インドが核実験に成功 1977 ガンディー政権が総選挙に敗退、辞任(1980首相に復帰)</p> <p>1984 インディラ＝ガンディー、シク教徒に暗殺される。ラジブ＝ガンディーが首相に(任～1989) 1991 ラジブ＝ガンディー、タミル人に暗殺される 1998 インドとパキスタンが核実験を強行</p>	
インド		